

平成27年度第1回「佐世保市食育推進会議」議事録

- 1 日 時 平成27年7月7日（火） 19:00～21:00
- 2 場 所 中央保健福祉センター6階研修室1
- 3 出席者 〈委 員〉
柴田会長 野々村委員 田中委員 小松委員 山田委員
林委員 沖島委員 吉川委員 谷川委員 山口委員
川崎委員 岡委員 井手委員 萩原委員 眞弓委員

〈事務局〉
赤瀬保健福祉部部長 湯村健康づくり課長
野中健康づくり課長補佐 金ヶ江係長
古賀 志方 赤木
- 4 議 事 ①第3次佐世保市食育推進計画策定について
②「食に関するアンケート調査票」の見直しについて
③その他

【事務局】

開会のことば
委嘱状交付
部長挨拶
新任委員紹介
会議成立の報告
会長、副会長の選出
資料の確認、情報公開について

【議 長】

それでは会議を進行いたします。
議論に入ります前に、会次第によりますと、本日は議事として、その他まで3項目が明記されています。
まず、議事の1「第2次佐世保市食育推進計画評価及び第3次佐世保市食育推進計画策定について」、事務局からの説明を求めます。よろしく申し上げます。

【事務局】

それでは、資料2をご覧ください。
資料2の「第2次佐世保市食育推進計画」評価及び「第3次佐世保市食育推進計画」策定についてという資料でございます。

計画の策定の背景でございますけれども、国では、朝食の欠食に代表される食習慣の乱

れ、栄養の偏り等による、肥満や生活習慣病の増加や低年齢化といった現状を踏まえ、国民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むことができるよう食育を総合的かつ計画的に推進することを目的に、国におかれましては平成17年7月に「食育基本法」という法律が施行されております。

国はこの「食育基本法」に基づきまして、「食育推進基本計画」を平成18年3月に策定し、平成18年度から22年度まで実施をいたしております。その後引き続き、第2次食育推進基本計画を平成23年3月に策定され、平成23年度から27年度まで実施される予定になっております。今後、評価・検討が行われ、平成28年3月までに、次の第3次食育推進基本計画を決定される予定と聞いております。

長崎県におかれましては、長崎県食育推進計画がございますけれども、平成28年3月ごろまでに三次計画の策定を行うということで検討されているところでございます。

これを受けまして、本市の状況でございますけれども、国に準じまして佐世保市食育推進計画を平成18年12月に策定し、22年度までを実施いたしております。その後、第2次の食育推進計画、これを平成23年12月に策定し、27年度まで実施するという予定でございます。平成27年度に後程説明をいたしますけれどもアンケートを実施いたしまして、評価・分析を行うとともに、国や県の食育推進計画の状況を見ながら、3次計画について検討していくよう考えております。

今後のスケジュールでございますけれども、計画策定にあたっては、この食育推進会議で委員の皆様のご意見をはじめ、各取り組み団体のご意見を伺いながら作業をすすめていくこととし、平成27年度から検討を開始し、アンケート調査結果を踏まえまして、平成28年度の早い時期に新規計画を策定するという事を考えております。

スケジュールの詳細については、今後、国・県の動向を踏まえて検討していきたいと考えております。

続きまして資料3をご覧ください。第3次佐世保市食育推進計画の策定スケジュール案というものでございます。

27年度につきましては、今日を含めて2回食育推進会議を予定いたします。それに伴いまして、必要に応じて市内部の各課の担当者により「ワーキング会議」を開催し、コミュニケーションをとりながら進めてまいりたいと考えております。

現時点では、7月に第1回目の会議、そして「食育に関するアンケート調査」の内容を詰めまして、9月に「食育に関するアンケート調査」を実施し、その後は、集計がまとまりました後、2月頃に本年度2回目の会議を開催したいということで考えております。

ここで説明を終わりますのでよろしく申し上げます。

【議 長】

ただいま事務局から説明がありましたけれども、何かご質問等ございませんでしょうか。

～質問なし～

特にございませんか。それでは、別紙をお願いいたします。

◆食育推進計画の評価について

【事務局】 資料4・5・6 説明

それでは、次の食育推進計画の評価についてご説明をいたします。資料4でございます。資料4には第2次佐世保市食育推進計画評価について資料をまとめております。先ほど申しました、第2次の食育推進計画を評価するために本年度アンケート調査を実施して、その分析を行って、次の第3次計画へつなげるというものでございます。アンケート調査の名称は「食育に関するアンケート」。調査目的につきましては、前回の結果と比較して市民の食育に関する意識などがどう変化していくかこれを把握することで現計画の評価を行い、計画の見直しに役立てることを目的として実施をいたします。調査の対象といたしましては、佐世保市民16歳から79歳、約4000人と考えております。それから5歳児、幼稚園、保育園全園を対象とした5歳児、約1800人程度。それから小学2年生、5年生、中学2年生、500人程度にアンケートをお願いしたいと思っております。調査期間につきましては、平成27年9月を考えておりまして、実施方法につきましては、まず(1)の16～79歳の成人のアンケート調査につきましては、郵送で9月上旬に配布をしたいと思っております。回収につきましてはできれば9月中に回収をしたいという風に思っております。

それから就学前(5歳児)のアンケート調査につきましては、市内全幼稚園・保育園を対象に、回答者はその5歳児の親御さんに実施を考えておりまして、いったん園から配布していただき、家に持って帰ってもらって、その後回答用紙を返信用封筒に入れて、送付していただく予定にいたしております。

就学前(5歳児)のアンケート調査に関しましては、幼稚園・保育園の先生方にご協力をお願いすることになると思われまますので、ご協力をお願いしたいと思っております。それから、小中学生のアンケート調査につきましては、小学校2年生・5年生・中学2年生が対象でございますので、前回アンケートを取っておりますけれども同じ学校の方にご協力をお願いしたいと思っております。小学校・中学校の先生方には、ご迷惑をかけるかと思えますけれども、教育委員会等ご説明等を行っておりますので、今後についてはまた、ご連絡等お願いしたいと思っております。このような全部のアンケート結果の集計を10月～11月頃予定をいたしております。クロス集計やグラフ作成まで考えております。報告書の活用としましては、前回と同様に、食育推進会議での検討資料、庁内各関連課へのフィードバックやホームページへの掲載を予定いたしております。

続きまして、資料の6でございます。資料の6をお開きください。先ほどから出ております第2次の佐世保市食育推進計画評価、第3次佐世保市食育推進計画の策定という説明の中でアンケート調査を実施するわけでございますけれども、食育推進計画に

は食育を推進する目標というものを掲げております。第2次の佐世保市食育推進計画の冊子の38～39ページをお開きいただきますでしょうか。38～39ページを見ていただくと、基本目標というものをこの食育推進計画で定めております。基本目標は14の項目に分かれておりまして、それぞれに推進項目、それから平成22年度において現状値を定めております。その右側には平成23年度に策定された第2次佐世保市食育推進計画で、同じく基本目標、平成22年度に実施されたアンケート調査の現状値と目標値を示しております。38～39ページにおきましては27年度における目標値を記載いたしております。資料の6をお開きください。資料の6につきましては、左側に先ほども説明しました平成18年度に策定されました佐世保市食育推進計画の基本目標、平成18年度現状値、平成22年度目標値、平成22年度に実施されたアンケート調査の現状値を示しております。右側は平成23年度に策定された推進計画で同じ基本目標、22年度に実施されたアンケート調査の現状値と目標値をまとめております。平成27年度の調査結果の欄が現在空白となっておりますので、今回協議していただくアンケート調査を活かしまして、その結果、ここの空欄にこの数値を入れることとなります。第2次佐世保市食育推進計画の目標値に少しでも近づけるべく、市といたしましても、これまでも皆様にご報告申し上げておりますけれども、庁内で7つの部と18の課がこの食育推進計画に関わっておりまして、全部で82の事業をやっております。これらの食育の推進を行いまして、27年度が評価の年ということでこの計画に近づける形で評価・分析を行う形で進めていきたいと思っております。以上で説明を終わります。

【議 長】

どうもありがとうございました。ただいまの事務局の説明で何かご質問等ございませんでしょうか。

【谷川委員】

アンケートの配付時期が7月下旬から8月上旬というところですが、夏休みに入るので子供たちに配布ができない状態になります。それで、できるならば7月の中旬か下旬に出していただければ夏休み前に回収ができるかと思うのですが、その対応をお願いします。

【議 長】

その点どうでしょうか。

【事務局】

すみません。そちらの資料には7月下旬から8月上旬と書いてありますが、9月の方に変更しております。9月上旬に配布予定です。

【議 長】

9月であればよろしいですね。大丈夫ですね。

【谷川委員】

9月なら大丈夫です。回収も9月ですね。

【事務局】

はい。

【議 長】

食育というのはいろんな課が関係しまして7部18課で82事業が行われているそうです。何かございませんでしょうか。

【山田委員】

対象の年齢が16歳から79歳と非常に幅が広いですが、例えば世代ごとに、青少年だとか老齢の方だけなど、そのような世代で区切って対象を選ぶということはされないのでしょうか。全部16歳から79歳までをアットランダムに選ぶのでしょうか。

【議 長】

アンケートの対象ですね。一般は全部同じにしているか。そこはいかがでしょうか。

【事務局】

一応今のところは5年前の調査の時と同じように無作為抽出で予定しております。

【山田委員】

例えば16歳は高校生ですよ。それと70歳以上のご高齢の方とずいぶん調査結果が違いうだろうなという気がするのですが、そのように分けて調査するということのお考えはないということですか。

【事務局】

全体で16歳から79歳、要するに幅広くなりますので、そこはランダムといいながらある世代に偏らないような形にはしないとは思っています。これについては世代ごと、20代、30代、40代というように少し考慮させていただきたいと思えます。

【議 長】

今は確かに16歳から79歳、一緒に考えているわけですがけれども、年代ごとに違うと思います。今からできるかどうかご検討いただきたいなと思います。どうもありがとうございました。他にご意見ございませんでしょうか。

【事務局】

会長、説明の続きでございますけれども、資料の7から食育アンケートの調査票の内

容を掲載しております。ここの部分で成人、それから小学校・幼稚園ということで少々内容については違っているところもございますのでこの全体の説明をいたします。

【議 長】

ではアンケートの説明をされますか。

【事務局】

資料7が今回実施予定のアンケート調査になりまして、こちらのご説明をしたいと思っております。よろしいでしょうか。

【議 長】

はい。

【事務局】 資料7説明

事務局から事前に送付させていただきました資料7-①～⑤「食に関するアンケート調査票」(案)につきまして、今から説明を行いたいと思っております。

まず、資料7-①は、16～79歳の成人の調査内容です。資料7-②は就学前、5歳児、資料7-③は小学2年生、資料7-④⑤は小学5年生、中学2年生への調査内容案になります。成人以外は、基本的に質問内容は一緒なのですが、就学前のお子様の内容は、保護者の方へのおたずねの仕方です。そして、小学2年生の内容は全部振り仮名をつけて小学2年生にもわかりやすい文章で表現しており、書き方の違いでそれぞれ別にしております。

そしてそれぞれの設問番号の下の「基本目標」は、第2次佐世保市食育推進計画の基本目標をそのままアンケート項目にしているものです。また、「新」は、今回新しくアンケート項目に追加したものです。平成18年度に実施した第1回調査、平成22年度に実施しました第2回調査実施分を土台としまして、係内や市内部の各課の担当者により、**「ワーキング会議」**を開催し、アンケート案を作成しております。

成人は32問、就学前、小学2年生、小学5年生、中学2年生は各13問という設問数にまとめております。

第2回目調査内容と比較しまして大きく変更しました点は、まず1つ目が食育に関して実施、もしくは取り組んでみたい内容のおたずねの追加、そして2番目は、朝食を欠食される等の理由を尋ねる項目の追加、そして、3番目は国民健康・栄養調査の結果、長崎県の野菜摂取量が少ないことを受け、佐世保市の現状を把握する為野菜摂取量を尋ねる項目の追加、そして4番目、国や県のアンケート項目を参考に、主食・主菜・副菜をそろえて食べているかお尋ねの追加をしたことが大きく変更した点です。

この「食育に関するアンケート調査」は、あくまでも、前回との変化を見る為のものでありますから、どうしても設問に縛りがございますが、逆に、今回と又5年後を比較するような新しい設問の必要性がございましたら、委員の皆様のご意見を伺いたいと考え、事前に送付させていただきました。

皆様から頂いたご意見を集約したものを本日資料 7-①～⑤として配付させていただいております。資料 7-①の 1 枚目をご覧ください。まず 1 つ目にそれぞれの設問に対してご意見、ご提案がありましたら各設問の下の欄の四角に記入していただくようにという風をお願いしております。そして、追加した方が良い設問がありましたら記入していただく欄を 2 番目に設けておりました。皆様に送付させていただいた結果、成人用に対してのご意見は 6 問、追加した方が良いとご提案頂いたものが 3 問、そして、就学前が 1 問、小学 2 年生 2 問、小学 5 年生・中学 2 年生 1 問というところでご意見を頂いております。各設問の下の四角の欄にご意見を頂いた内容を書かせていただき、矢印以降に事務局として検討させていただいた内容を書いております。

それでは、実際にご意見をいただいた設問について、ご説明したいと思います。

まず、資料 7-① 一般用では、問 3 にご意見を頂いております。『あなたの「主な職業」または「現在の状況」は次のうちどれにあてはまりますか。』の選択肢 3 の家族従事者には、説明、もしくは例が必要では・・・というご意見をいただきました。

事務局としましては「自営業主の家族でその仕事を手伝っている人」という例を加えようと検討しております。

そして次に、次のページの問 7 『現在、あなたは、「食」に関する取り組みを行っていますか。』に対して何をもって「取組を行っている」のかわかりづらいというご意見をいただいております。こちらのご意見は、5 年前のアンケートの内容検討の際にもこのような意見をいただいております。その際も、皆様から推進会議の際にご意見を頂いております。その際は、例を示したほうが良いのではないかという意見や、食育という言葉を知っている人に対して行う質問なので、しなくてよいのではないかという意見、例を書くとするなら、一つだけだと、その例だけだと思いがちになってしまうし、たくさんあげると、量がたくさんになってしまうので、書かないほうが良いのではないかという意見など、いろいろと頂いております。その結果、ある程度知っている人に対しての質問なので、例は挙げずに、このままの形でという結論に 5 年前は至っております。

今回、問 8 の選択肢が取組の例とみていただいても良いのではないかと考え、事務局としては今回も問 7 で例は書かないことで検討したいと考えております。

次に、問 8 問 9 の設問で 『問 7 で「取り組んでいる」を選んだ方にお尋ねします。次のうちどのようなことに取り組んでいますか。当てはまるものをすべて選んでください。』という設問に対して、問 2 3 からの質問にも関連しますが、単身者・独身者で「買って帰って食べる」「帰りに食べて帰る」人たちの選択肢がない というご意見をいただいております。そこで

「1 食べ物の栄養やバランスを考えて作っている」という選択肢を

「1 食べ物の栄養やバランスに配慮している」という内容に変更すればひとり暮らしの方にも当てはまる選択肢になるかと事務局で検討しております。

次に、問15の後に書いている内容は、資料7-①の1枚目に追加のご提案を頂いて書いたものをそのうちの2つの設問を書いております。

1つ目は、『家で食事をする時にはテレビをつけていますか?』という提案を頂いております。

選択肢は①つけていない、②つけているときもつけていない時もある、③ほとんどいつもつけている という3項目を提案していただいております。これは、食事をする時は食事に注意を注ぎたい。食事をする時の環境もとても大切だと思う という考えでご意見をいただいたものです。

2つ目は『食事をする時には家族で会話をしますか?』

選択肢は①今日の予定やその日にあった出来事を話している、②急いでいたりするのはあまり話さない、③テレビを見ているのでほとんど会話ははしない というご提案を頂いております。これは、食育とは心を育てることに通じる。楽しい会話をしながらの食事は家族のきずなを強めるのにとっても大切だと思う。という考えからご意見をいただいております。

事務局としては、この2項目を尋ねる意図が、食事をする時の家族の会話の有無なら、テレビをつけていても、会話をしていれば良いと思うため、その際はテレビのおたずねをしなくてもよいのではと考え、『食事をする時には家族で会話をしますか?』を設問に追加してはどうかと考えております。ですので、2問目の設問を追加してはどうかと考えております。

続きまして、問20 『あなたは、1日にどれくらい野菜を食べますか。』に70gの確認をしやすいようにイラストか写真をつけられたらいかがでしょうか?というご意見をいただきました。添付する方向で事務局としては検討したいと思っております。それで、右側の方に実際の野菜サラダの写真と、それだけではイメージが難しいかなということで掌に野菜が乗っている写真を一緒につけてこれでお尋ねをしてはどうかと考えました。

そして、次のページを開けていただいて、問21 『野菜の摂取量が少ない理由は何ですか』の設問に、「なんとなく」「特に理由はない」など、ゆるい理由の選択肢があったほうがよいのでは とご意見をいただきました。事務局としては、選択肢7に、「特に理由はない」という項目を増やしてはどうかと考えております。

次に問25 『外食等でメニューを選ぶ際、具体的にどのようなことに気をつけているか』の設問で、選択肢の追加をご意見いただきました。

「カロリーを確認して選ぶ」という選択肢の追加をご提案いただいております。

メニュー表にカロリー表示が多く出るようになったので意識の高さをみれるのではないかというご意見でした。

選択肢3に「栄養価を確認して選ぶ」という項目があり、栄養価の種類の一つにエネルギーがありますので、「3 栄養価【エネルギー (〇〇kcal) 等】を確認して選ぶ」と変更するように事務局としては検討いたしました。

カロリー はあくまでも単位で、ちゃんとした名称ではありませんので、このような書き方にしてはどうかと思っております。

成人のアンケートでの皆様からのご意見は以上です。

【議 長】

ありがとうございました。一応、ここできります。

今、ご説明頂きましたのは、前もって委員の皆様にはアンケート調査をお配りしてご意見を頂きました。それで意見のあったものだけ四角の所に囲んで番号を打っておりますけれども、まずこれについて皆様のご意見を伺いたいと思います。この他に何かありましたらまた後で伺いたいと思います。

一般用のアンケートで、まず、問3です。『あなたの「主な職業」または「現在の状況」は次のうちどれにあてはまりますか。』で、3の家族従事者を「自営業主の家族でその仕事を手伝っている人」、これを付け加えるということです。これに対してご意見ございますか。これでよろしいですか。家族従事者ってちょっとわかりにくいですね。一般に使わない。これでいいのではないかと思います。よろしいでしょうか？

～異議なし～

【議 長】

よろしいですね。

それでは、問7です。『現在、あなたは、「食」に関する取り組みを行っていますか。』という問いで、何をもち「取組を行っている」のかわかりづらいということでしたけれども、前にも協議されたことがありまして、事務局側からはこのままでもよいのではないかという意見です。どうでしょうか？変化したご意見はございますか？

【谷川委員】

16歳から79歳ということで、16歳の高校生ですよ。「食」という言葉の理解をしているのか？79歳の人に「食」という言葉が理解できるのか？その辺が少々気になるなと思うのですが。

【議 長】

そうですね。年代によって「食」の考え方はかなり違うと思います。今回は対象年齢をあけずに一緒に実施するというにしていますので、これで実施するしかないかなという気も致しますが。他の皆様はどうでしょうか？

【野々村委員】

今回ランダムにということですが、結果で10代、20代と年代別に出ると思うので、そのときに10代、20代は低いということの結果が出れば、その後の取り組みにターゲットが絞られてくると思うので、今回はとりあえずこの形でいいのではないかと思います。

【議長】

今後、そういうことで検討していくことは非常に大事だと思いますが、よろしいですか？

それでは問8です。問8は『問7で1「取り組んでいる」を選んだ方にお尋ねする」というところで、問23からの質問にも関連しますが、単身者・独身者で「買って帰って食べる」「帰りに食べて帰る」人たちの選択肢がない」ということで「食べ物の栄養やバランスを考えて作っている」を「バランスに配慮している」、「作っている」をはずして「配慮している」という内容に変えるということですが、これでよろしいでしょうか？高齢者の世帯でもコンビニとかスーパーで出来合いのお惣菜を買って帰って食べたり、あまり作らないという方が増えていますね。「バランスに配慮している」ということに変えたいということですが、よろしいでしょうか？ご意見ございませんか？

【林委員】

当初、質問の所にご意見出させていただいたのは私です。私は単身者なものですから、自分が答えるとしたらどこに丸をつけるかなと思った時に、作ってなくても考えている人などは、それを取組んでいると捉えるのか？それとも自分で調理などを実際していないということは、取り組んでいないになるのかちょっと悩みました。意識して、中食を買って帰って食べる。それから外食でも、このあと「健康づくり応援の店」が出てきますけれども、外で食べる外食や、買って帰るのが食生活の中心になっている方は、自分で意識して考えて、正しい食行動を考えることも、「取り組んでいる」に入れていいのではと思ったのです。そうすると、そういうことを考えて購買活動をやっている人は、「作っている」と限定してしまうと選べないなと思ひまして。ですので「バランスに配慮して」と言ってもらえると丸がつけやすくなります。ありがとうございました。

【議長】

ありがとうございました。よろしいですね。「作っている」を「バランスに配慮して」ということでいいということになりました。

次、問9ですね。『問7で1「取り組んでいる」、2「今後取り組みたいと思う」を選んだ方にお尋ねします』というところで『具体的にどのようなことに取り組みたいですか』というところで、問23からの質問にも関連しますが、単身者・独身者で「買って帰って食べる」「帰りに食べて帰る」人たちの選択肢がないということでもこれも同じですね。「作っている」を「バランスに配慮している」と、同じように変更してよろしいですかね？

【林委員】

こちらも引き続き、指摘をさせていただいたのですが、「取り組みたいですか」という質問項目なので、「バランスに配慮している」ではなく、「バランスに配慮する」の方がよろしいのではないのでしょうか？今後これからこういうことに気をつけたいや、取り組みたいという、これから先の事なので「している」ではなく「する」の方がいいかと思ひます。

【議 長】

「バランスに配慮する」ということにしましょう。

【井手委員】

今の8、9は、主婦としてはすべてを考えてやっているような感じがします。すべてこれは私達の日常生活の食生活に欠かせないので、これを考えながら私たちは少なくとも行っているのですが、個人的には、「これがバランスがいいかな」と思っても、他に考えたら悪いかもしれないし、お年寄りが「これがいいかな」と思っても、若い人がいうバランスと、また食生活の中身でかわるのではないかなと思いました。私達も主婦として家庭を守るとしたら、すべて当てはまったこのような考えのもとに食生活をしていこうと思っただけで、それが果たして、自分の考えがこれに当てはまるか当てはまらないかは栄養的、カロリーのなどはちょっと違うかと思えますけれども、内容的には考えて作っていると思っております。そして食事サービスも行っておりますので、その点はお年寄りを対象にカロリーや塩分を控えてしておりますが。ほとんど主婦としてはこういうことを考えながら食事を作っているのではないかと思います。

【議 長】

ありがとうございました。他にございませんか？よろしいでしょうかね？

【野々村委員】

8と9ですが、今、ご意見をいただいて、主婦の方はこういうことに気をつけているということを言われたのですが、よく私も地域の方に出ていますが、食改さんという方に関わるとそうなのかなと思いますが、ほとんどの人たちはあまり考えていないと思います。特に高齢ではない中間層の人たちはびっくりするような食事を取っていますし、高校生の食事を作っているお母様方というのは40歳代なんですけれども、とてもバランスに配慮したところはなく、お弁当も冷凍食品ばかりですね。そういうところも見えますので、今言われたように配慮している方もいらっしゃるし、配慮していない方もいらっしゃるとなると、それは年代で代わってくるということで、後で結果が出るのではないかと思います。それと、取り組んでいるという項目で、先ほど中食等買って帰って食べる人が多いので、料理を作る際と、外で買って食卓を整える場合と2つに分けるともう少しわかりやすいのかなと思いました。それと料理の作り方に気をつけているというのがあるのですが、どういう風に気をつけているのかなというところでは、選択肢だけなので、ここにできれば記述式で油の少ないものや塩分に気をつけている、野菜を多く取るというようなことを書いてもらえそうな気がします。書かなければ関心がないということで見てもいいかと思います。自炊が主な人、自炊というのは手作りのことですが、それと購入の場合と2つに分けると今の時代に沿っていくのではないかと思います。以上です。

【議 長】

ありがとうございました。今のご意見どうですか。問8の料理の作り方のところで具体的に記述をしてもらえないかということです。今まで記述はしたことはないですよ？

【事務局】

記述式は今まではしたことがないです。

【議 長】

項目数も多いのですが、記述まで含めるとかなり煩雑になるかという気がしますが、非常に大事な意見ですので、できるかどうか検討していただきたいと思います。次の、問15の次の問15と16の間に入っている『家で食事をする時にはテレビをつけていますか？』と『食事をする時には家族で会話をしますか？』ということで、テレビは直接関係なくて会話をしているかどうかの方が大事であるので、『食事をする時には家族で会話をしますか？』を採用したいと思います。これはご意見ありますでしょうか？よろしいでしょうか？

～異議なし～

そしたら下の方を採用するということにしますね。

それから問20 『あなたは、1日にどれくらい野菜を食べますか。』という質問で70gの確認を、小鉢の分量が70gということイラストをつけたらどうかということでこれはよろしいですかね？これは写真でしょうか？

【事務局】

はい。

【議 長】

つけたほうがわかりやすいですね。よろしいでしょうか？何かご意見ございますか？よろしいですか？

～異議なし～

では、写真をつけるようお願いします。

それから問21、野菜の摂取量が少ない理由を尋ねているのですが、1から6までありまして、「なんとなく」とか「特に理由はない」など、ゆるい理由をつけたしたらいいということで7「特に理由はない」を追加したいということですが、これはどういたしましょう？よろしいでしょうか？あった方が答えやすいということですね。

【林委員】

これは私が出したのですが、これに答える時野菜が少ない理由としてはっきり「こうです」と説明がなかなか言えないかなと思いました。お金の問題等ははっきり言える人は

それでいいと思うのですが。全部を含めて、それぞれの理由が絡み合って、なんとなく食べる量が少なくなってしまうという方が多いのではないかと思いますので、それをまとめた選択肢として「なんとなく」を追加してはどうかと考えました。それから「特に理由はない」という文章は、全部が含まれているものを含めてという意味で、1つそのような選択肢があってもいいかのご提案させていただきました。

【議 長】

はい、わかりました。どうでしょうか？今の意見ですが。

【岡委員】

野菜の1日の摂取量は、根物と葉物と分けて350gと言っています。根物はじゃがいも、大根、人参等ですね。葉物はほうれん草、チンゲン菜等いろいろあります。それを合わせて350gと言っています。老人の方が食べきれないと言われたら、ちょっとチンしたら葉物は減りますよね？そのようにして取ってくださいと言っています。皆さん関心はあられます。私達が推奨しております。教室等開催して、関心があるから来ていただいていると思います。とても参考になりますと言っています。

【議 長】

設問としてはこれでよろしいですかね？1番から7番まで。

【田中委員】

野菜といっても、キャベツだけ取る人がいたり、根物等いろいろ種類がありますので、もう少し、具体的に書いた方がわかりやすいかと思います。

【議 長】

これは野菜と一括して書いてありますが、野菜には葉物、根菜類等ありますので、そういう細かい内容まで分けて聞いた方がいいのではないかという意見ですがどうでしょうか？

【岡委員】

根菜類と葉物類は分けて推奨しています。葉物類はたくさん取らないといけませんよね。なので、レンジでチンしてもいいよと言っています。

【議 長】

ただ、前回と比較するという事も大事なことで、前回も同じ質問をしていますよね？

【事務局】

これは新しい項目です。分けて答えることは、回答者には難しいと思います。ご意見は有難いですが。

【井手委員】

例えば朝昼晩で食事をしますよね。朝、お味噌汁の中に何か野菜を入れる。それも野菜のうちに入りますよね？お昼は何かサラダ類を食べるといったら、野菜が出るし、夜は煮物や酢の物にするときゅうり等何か野菜がつく。その野菜もいろいろなところにつけるもので、私などは70g程度取っていないと思います。葉物は特に。いつもキャベツを食するときにはレンジでチンして温野菜にします。量ったことはないのですが。いろいろな野菜を含めた350gになりますね。

【岡委員】

そうです。野菜を350gです。

【井手委員】

朝から、私達は若くないから必ずお味噌汁にします。その中には野菜、小ねぎ、ほうれん草など入れますね。そういうものを含めてですね。

【川崎委員】

今回のこのアンケート調査にはすごく幅広い世代の方、それからいろいろな環境の方が入られますので、そこまでのアンケート調査では難しいのではないかと思います。今ある設問で食べようという意識を持っているかどうかということと、それから食べている分量的なものをわかることができればどうでしょうか。新しい質問ですし、とりあえず調査の意味があるのではないかと思います。あと、特に先ほどの問21の新設問の7番の「特に理由はない」とか「なんとなく」というのも、私自身も、今これを見ながらちゃんとできている人ではないなと思いました。食べるという意識もあるし、野菜は嫌いではないのですが、気が付いてみると350g取れているかなというところではなくて。そしたら林先生と同じく7番に自分もなってしまうかなと思いました。今回これで調査してみるのもよろしいのではないかと思います。

【議 長】

ありがとうございました。

【野々村委員】

野菜の種類を言われていたのですが、野菜、括弧して葉物・根菜・きのこ・海藻を含むという風に表示していたらわかりやすいと思うのですが。

【議 長】

野菜（葉物・根菜・きのこ・乾物・干物）全部含めてということですね。そう記載したらわかりやすいということですね。よろしいですかね？

【事務局】

はい。

【議長】

非常に難しいと思うのですが、今回はこのアンケートでいきたいと思います。

【野々村委員】

野菜というと生野菜のイメージを皆さん持たれていますよね。一応クリニックで栄養指導をしています、野菜食べていますかと言ったら「サラダはあまり好きじゃない」とか、必ず生野菜の意見が出てくるので、そういうイメージを払拭して全部を含めてということにすると、自分は食べていないと思っても結構食べているかもと思われるかもしれません。

【議長】

よろしいですね。事務局は、今のご意見で少し修正をお願いします。ありがとうございます。

次の問25ですね。問24で「ある」を選んだ方に伺います。『外食等でメニューを選ぶ際、気をつけていることはありますか。』ということですね。『具体的にどのようなことに気をつけていますか』。3番の栄養価を確認して選ぶというところで「エネルギー(キロカロリー等を確認して選ぶ)と付け加えたいということですが、これは特に問題ないと思いますが、何かご意見がある方はいらっしゃいますか。栄養価もいろいろあってカロリーも含まれるのですが。エネルギー(kcal)等をですね。そういうことで含まれるということですのでよろしいですかね。これで一般は終わりですね。引き続き就学前等をお願いします。続けていいです。

【事務局】

それでは次に資料7-②就学前(5歳児)のアンケート用紙をご覧ください。こちらの方は問10でご意見を頂いております。『野菜を毎食食べない理由は何ですか?』という設問に対して

この質問は子ども側からの理由か、親側の理由かどちらでしょうか。子どもが嫌いだから食べない。親が出さないから。どちらでしょうかというご質問をいただいています。こちらの方ですね、他の設問を見ていただいたら、「お子様が」というところでお子様に対してのご質問ということで設問に「お子様が」を加えていただいて、『お子様が野菜を毎食食べない理由は何ですか?』へ変更するように考えております。就学前のアンケートはその1問がご意見いただいているところでした。引き続き小学校2年生以降も続けましょうか?

【議長】

引き続き他のもお願いします。

【事務局】

では、引き続き、資料7-③小2のアンケート用紙をご覧ください。

こちらの方は、問5『あなたは、食事の準備や片付けの手伝いをしていますか？1つ〇をつけてください。』という設問に「家で」「おうちで」の文言を入れたほうが良いのではというご意見をいただきました。事務局としては、『あなたは、家で食事の準備や片付けの手伝いをしていますか？』と入れたいと検討しております。

次に問9『朝ごはん・夕ご飯で野菜を食べていますか？』の設問には、小2なので、イメージしやすいようにイラストなどを加えたらいかがでしょうか。というご意見をいただいております。先ほどの成人のアンケート用紙に添付しております写真と一緒になんですけれども、こちらの方をどうかなと検討しております。小学校2年生はこれ以上です。

資料7-④⑤小5年生、中学校2年生のアンケート用紙。こちらの方は、小学校2年生のものと同じ意見をいただいております。それで、同じように「家で」という言葉を加えたいと考えております。

【議長】

はい、ありがとうございました。それでは、一般以外の質問をご審議いただきたいのですが、まず、就学前ですね。資料7-②の就学前、問10の「野菜を毎食食べない理由は何ですか？次のうち当てはまるものをすべて」この質問は子ども側の理由か、親側の理由でしょうか？（子ども側から）嫌いだから食べない、（親側から）お子様が野菜を毎食食べない、（子ども側から）食事の時に出てこないから、（親側から）食事の時に出不さないから、というですね。アンケート対象が保護者ですから「食事の時に出不さないから」とした方が自然だろうと。これでよろしいですかね

【谷川委員】

就学前で問8に『あなたは家でお魚料理を食べますか？』という設問があるかと思いますが、おやつでいりこを食べている子供達もいるのですが、それはどう考えたらよいでしょうか。すみません、料理のことがよくわからないのですが。

【議長】

佐世保市の特産はいりこですものね。

【事務局】

そうですね。小佐々の特産ですね。これは魚料理という意味でお尋ねしています。

【谷川委員】

いりこは入らないのですか。

【事務局】

ご意見ありがとうございます。今回魚料理ということでお尋ねしています。

【谷川委員】

それともう1つ。問3なのですが、なかにはフォークとスプーンしか持ってない、箸を持っていない子供もいます。もしその方が持っていないということであればどうでしょうか。持っていないということになるのでしょうか。

【議長】

どうしますか。これは。

【事務局】

そうですね。

【谷川委員】

もうそれしか持っていない子供さんですね。

【事務局】

持てないということになるかと思えます。

【議長】

次は小学2年生、問5ですね。『あなたは、食事の準備や片付けの手伝いをしていますか?』というところで、「家で」とか「おうちで」の文言を入れた方がいいかということでした。これは「家で」か「おうちで」を入れた方がよろしいでしょうね。これも特に問題ありませんね。大丈夫ですね。

それから私、問6のですね、「あなたが学校に行く日の起きる時刻と寝る時刻、家を出る時刻は何時ごろですか?」と書いてあったので、小学校2年生に「時刻」というのがわかるのかなと思ったのですが、事務局に伺うと小学校2年生ではもう「時刻」というのは習っていますということを知りました。

【事務局】

ワーキンググループ会議のときに、学校の先生に確認をさせていただきました。はじめは「時間」という言葉を使っていたら、小学校2年生の時から時計を勉強されるので「時刻」の方がかえってわかりやすいというご意見を頂いて「時刻」という言葉にさせていただいております。

【議長】

ということでした。

それから、問9です。『朝ごはん・夕ご飯で野菜を食べていますか?』ということで、さっきから言われているようにイメージしやすいようにイラストを付け加えたらいかが

でしょうかというご意見なので、写真をつけられるということです。よろしいですかね。

【林委員】

これを提案したのは私ですけれども、小2で「野菜を食べていますか」と言った時にイメージしやすいようにということでつけていただいたのですが、逆に写真でサラダをつけてしまったら、これを食べていますかと誘導してしまうかなと、写真を見て思ってしまったのですが。どうでしょうか。写真がない方が逆に答えやすいですか。

【議 長】

今のご意見に対して、どうでしょうか。確かに写真を見ると、サラダですからサラダを食べていますかという、誘導質問みたいになるかということですがけれども。何かご意見ございますか。

【小松委員】

こういう写真ではなくて、野菜の絵を載せたりとかはどうでしょうか。

【林委員】

食材そのものを見せるということですね。

【小松委員】

食材そのもの、人参、キャベツ、しいたけなどの絵を載せてはどうでしょうか。

【議 長】

食材を載せた方がいいというご意見ですね。

【事務局】

食材のイラストの方をというご意見ですね。

【議 長】

どうでしょうか。

【沖島委員】

2年生の場合は、担任の方で説明をしながら解いていく形になると思います。これほどどこまでを求めるか。野菜を少しでも食べればいいのかというのが出てきますね。これが後の5年生、中学2年生でも関わってまいります。というのは、5年生と中2は自分たちで解いていかせるので、その時に5年生と中2の場合は「あなたは、朝食、夕食で野菜を食べていますか？」になっていますよね。一般とこの2年生の分は350gなどが出てきますよね。だからその辺りであいまいになっているのではないかと思います。その辺りの統一といいますか、どこまで求めるのかという事でまた変わってくるのでは

ないかと思えます。

【議 長】

どうでしょうか事務局の方、今のご意見に対して。

【事務局】

昼に給食を食べられるので、朝ごはん、夕ご飯という書き方でイメージしやすいような設問にしているのですが。こちらのアンケートの方は、学校で先生の話を書いていただこうかと考えております。

【議 長】

最初に戻りますけれども、写真ではなく、食材のイラストをつけるというのは？

【事務局】

はい。それはそのように検討したいと思います。

【議 長】

その方がわかりやすいですね。他にご意見ございませんか？

最後の小学5年生、中学2年生ですね。ここに入りますが、問5は『あなたは、食事の準備や片づけの手伝いをしていますか？』という項目で、先ほどと同じです。「家で」「おうちで」の文言を入れた方がいいということで、これは特に問題はございませんね。

～異議なし～

ということで、一応意見を頂いたものだけ選択して、他に全体を通して何かこれは問題だなというようなものがあれば議論したいと思います。

【小松委員】

小学生と中学生はほとんど内容が一緒のような気がしました。小学校とか中学生ぐらいになると自分で作るとか、お店に行って買うということができる年齢なので、もうちょっと成人に準じて食事の内容についてバランスをとろうと考えていますかとか、一緒の内容ではなくて、年齢に合わせて変化させた方が良いと思いました。

【議 長】

今のご意見として、小学校5年生、中学校2年生には、もう少し突っ込んだアンケートがいいのではないかとということですが。

【事務局】

小学校5年生と中学校2年生はもう少しということでしょうか。

【小松委員】

いえ、2年生のアンケートと5年生・中2のアンケートがほとんど一緒なので、中学2年生ぐらいになると何でも自分で物を買ったりとか、食べたい物を自分で冷蔵庫から取ってとかということがあると思うので、もうちょっと食育のアンケートであれば、「バランスよく野菜を取ろうと自分から進んで食べようと思いますか？」や「配慮していますか」というようなものも年齢的にはアンケートの内容としてはいいのではないかと思っていますけれども。これだったら小学2年生とほとんど一緒に字の大きさだけが違うのかなと思いました。

【事務局】

ありがとうございます。今後、成人の方のアンケートも踏まえてそちらの方にお尋ねするような項目等を今後検討していきたいと思います。

【議 長】

これは以前と同じアンケートの中身ですよ。

【事務局】

そうですね。若干、野菜のことなどは新しく加えたのですが、基本、以前と同じような内容にしています。

【議 長】

比較をするという点ではあまり変えない方がいいかなという気がするのですが。

【事務局】

そうですね。もし検討するとしたら追加するような感じになるかと思うのですが。

【議 長】

確かに中学校2年生は少し変えた方が。もう大人に近いですから。検討して1点ほど考えていただきたいと思います。

【事務局】

はい。検討したいと思います。

【議 長】

他にございませんか。

【眞弓委員】

一般の問3の家族従事者で、例で「自営業主の家族でその仕事を手伝っている者」と書いてありますが、手伝いではない、仕事でしているのだという人がほとんどだと思います。

ます。ですから、「仕事に従事している者」に書き換えたらいかがでしょうか。

【議 長】

よろしいですかね。

【事務局】

そのように変更したいと思います。

【議 長】

「自営業主の家族でその仕事に従事している者」その方がいいですね。ありがとうございました。

他にございませんか。

アンケート集計は、前は長崎国際大学健康栄養学科へ依頼されましたが、今回はどうされますか。

【事務局】

臨時職員を雇用して集計を行っていききたいと思います。

【議 長】

何名ですか。

【事務局】

予定としては1人です。

【議 長】

そうですか。

よろしいでしょうか。他にご意見はありませんか。

【川崎委員】

先ほど小松先生の方からもお話があった、例えば中学2年生というような考え方で問13に孤食については設問があるのですが、今、いろいろな問題点としては、一人で食べることもですが中学2年生になると自分が食べるものは買ったり準備したりすることもあるのではないかというお話がありました。これから先、また次の機会にこのようなアンケートを取るとしたらこの数年の間に佐世保の子供たちの事情もかなり変わってきていると思います。先ほどせっかくいい意見が出ましたので、アンケートとして以前との比較が必要なもの、この項目は必要だと思うのですが、今の現状を踏まえて、親が食事を準備するのではなく、子供たちが、自分自身で作って食べるとか買って食べるようなことまで聞けるようなものを今後の設問に加えていけないかと思っています。

【議 長】

ありがとうございました。貴重な意見ですね。大分時代が変わってきて家で食べなくても自分で買って食べたりされているようですね。

【川崎委員】

コンビニや街を歩いていますと、子供たちが、みるからに中学生ぐらいの子供たちが、たぶんご飯だろうなどと思いながら食べている姿を見ますので、そこに触れている設問がないので、一番最初に作った時代と変わってきていると思うので、今後の検討課題ではないかなと思います。

【議 長】

非常に貴重なご意見をありがとうございました。検討課題としてお願いしたいと思います。

【小松委員】

それに付け加えてなのですが、もし付け加える質問をするときには、中学生ぐらいになるとカロリーを気にしてやせの子もいれば、肥満体質の子もいて、結構中学生でもカロリーを気にしているので、そういうところも質問に取り入れられたらと思います。

【議 長】

ありがとうございました。他にございませんか。

【野々村委員】

小学校2年生の間7で、『あなたは、夕ごはんを食べてから寝るまでに食べ物（お菓子など）を食べたり飲み物（ジュースなど）を飲んだりすることがありますか。』の飲み物の所に「ジュースなど」と書いてありますが、夜食にジュースなどの甘いものを調べたければ、お茶もひょっとして含んで回答された時、集計の際にジュースを飲んでいる子供たちが多いと勘違いされるので「お茶を除く」とすればジュースを飲んだりはしないということになると思います。結構ジュースを飲む方がとても多いので、その辺を調べようとなさっているのであれば。

【議 長】

お茶ではなくてジュースを飲んでいるのかという質問に変えるということですね。

【野々村委員】

ソフトドリンク類を飲んでいる状況を調べたいのであれば、お茶は除くとした方が。ジュースなどとなると飲み物全般と思われたときに「飲む」となっていると、子供たちは夜寝るまでにジュースを飲んでいるということになるので集計が変わってくるのではないかと思います。

【事務局】

ジュースなどではなくて、「お茶を除く」というような書き方が良いということですね。

【野々村委員】

お茶以外のジュース、イオン飲料と入れておいた方がわかりやすいと思います。

コーヒー飲料等子供たちは結構飲むので。ジュースではないのでいいかなとか。子供たちにわかりやすいような表現がいいと思います。

【議 長】

よろしいですかね。他にございませんか。

議事の途中から議事2に入ってしまったって、議事1で言うべきことを言ってなかったものですから、言わせていただきます。今年度食育に関するアンケート調査を実施しまして集計がまとまった2月頃に2回目の推進会議を開催するという事です。それから第3次食育推進計画につきましてはアンケート結果を踏まえながら国とか県の動向を踏まえて検討していくということにしたいということですが、よろしいでしょうか。それからいろいろなご意見、非常に貴重なご意見をいただきまして、アンケートの内容もこの先変えた方がいいかなというようなご意見ですけれども、今回会議で決定した内容を事務局の方で取りまとめまして、アンケートを実施します。実施されたアンケート調査結果を次回の会議で報告して頂きたいと思っておりますけれども、それでよろしいでしょうかね。数がかなり多くてですね、男性300人越えですかね。全部トータルで。これによって佐世保市の、食育がどうなっているかということはデータベースとしての貴重な資料のなるのではないかと考えておりますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。

次に議事3その他ということですが、事務局からご提案はありますでしょうか。

【事務局】

特にはございません。

【議 長】

では、みなさまからその他の議題として何かございませんでしょうか。

～なし～

それでは、本日予定されました議案はすべて終了しました。これで議長の任を降りたいと思ひます。皆様のご協力でつつがなく、議事が終了いたしましたことに感謝申し上げます。

それでは、事務局へ返します。どうもありがとうございました。

【事務局】

柴田会長、林副会長どうもありがとうございました。

では最後に、次回の会議の開催日程についてでございますが、日程につきましては、

会長と協議させていただきまして、委員の皆様には改めてご連絡を差し上げたいと思いますが、よろしいでしょうか。

～意義なし～

それでは、会議開催のご案内については、後日お送りしたいと思います。

これをもちまして、平成27年度第1回の食育推進会議を閉会いたします。

今後とも、市の食育の推進にご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

皆様、本日は、長時間お疲れさまでございました。どうもありがとうございました。